

平成26年度会務事業報告

長野県薬剤師会病院診療所部会
長野県病院薬剤師会

1. 会員数

病診部会員数：284名（平成27年3月31日現在 前年比14名減）

県病薬会員数：655名（平成27年3月31日現在 前年比3名増）

2. 主なる事業

(1) 第57回通常総会（H26.6.14 於 松本市：県薬医薬品総合研究センター

参加者：114名

議題：25年度事業報告・決算、26年度事業計画・予算について、病診部会会則・県病薬会則の改正 等

特別講演：

・糖尿病治療の現状と今後

講師：長野赤十字病院糖尿病・内分泌部門部長 佐藤 亜位先生

・診療報酬改定や人材育成等に対応できる病院薬剤部門マネジメント

講師：浜松医科大学教授・薬剤部長 川上 純一先生

(2) 第13回学術大会（H26.11.15～16）於安曇野市：安曇野 穂高ビューホテル

参加者：125名

11月15日 ○情報交換会

・グループディスカッションテーマ：「①管理（マネージメント）」「②医薬品の管理」「③安全対策」「④D I」「⑤病棟業務」「⑥チーム医療」「⑦がん・緩和」「⑧感染制御」「⑨キャリアアップ」

○新人研修会

・討議テーマ：病院薬剤師による持参薬管理を通したリスクマネジメント

○特別講演Ⅰ「DAAsの時代を迎えたC型肝炎の治療」

講師：信州大学医学部内科学第二教室

教授 田中 榮司 先生

○特別講演Ⅱ「薬剤師外来の現状と将来展望」

講師：名古屋大学医学部附属病院薬剤部長

教授 山田 清文 先生

11月16日 ○シンポジウム「病院薬剤師が実践する外来患者への服薬指導」

1. 「当院の整形外科外来での休薬鑑定指導の取り組みについて」
諏訪赤十字病院 松田 舞子先生

2. 「デイケアにおける精神科薬剤師の関わり～服薬自己管理モジュールを実施して～」
鶴賀病院 成田 芳昭先生

3. 「当院におけるがん患者への関わり」

軽井沢病院 伴野 一樹先生

4. 「当院の糖尿病外来支援」
相澤病院 小山 貴夫先生

5. 「通院治療センターにおける継続した薬剤師の関わり」

佐久総合病院佐久医療センター 篠原 佳祐先生

(3) 諸事業

平成26年

- 4月10日 学術委員会 (松本市：松本薬業会館)
・26年度薬剤師専門講座の開催内容について 等
- 20日 ながのけん病薬誌N0.51発行
- 22日 広報委員会 (松本市：松本薬業会館)
・ながのけん病薬誌N0.52編集企画
- 5月 8日 監査会 (松本市：松本薬業会館)
- 20日 役員会 (松本市：松本薬業会館)
・25年度決算、26年度事業計画、通常総会開催について 等
- 6月14日 新人研修会 (松本市：県薬医薬品総合研究センター)
通常総会 (松本市：県薬医薬品総合研究センター)
・25年度事業報告・決算、26年度事業計画、予算について 等
・特別講演2題 (共催：田辺三菱製薬株式会社)
- 7月 3日 学術大会担当者打ち合わせ (松本市：松本薬業会館)
- 6日 第24回薬剤師専門講座 (松本市：信州大学旭研究棟9階講義室)
・「薬学的管理に活かせるコミュニケーションスキルと臨床推論」～適正な薬物療法を目指した能動的な薬剤師業務を目指して～
- 20日 ながのけん病薬誌N0.52発行
- 29日 広報委員会 (松本市：松本薬業会館)
・ながのけん病薬誌N0.53編集企画
- 8月20日 三役会 (松本市：松本薬業会館)
・ホームページリニューアル計画案、学術大会について 等
- 9月24日 総務委員会 (松本市：松本薬業会館)
・賛助会員、ホームページリニューアルについて 等
- 10月 7日 役員会 (松本市：松本薬業会館)
・学術大会の開催について、今年度の事業推進について 等
- 20日 ながのけん病薬誌N0.53発行
- 26日 第25回薬剤師専門講座 (松本市：信州大学旭研究棟9階講義室)
・感染症薬物療法の考え方と進め方 ～感染症薬物療法に強い薬剤師になるために～
- 28日 ホームページリニューアル・ワーキンググループ会議
(松本市：松本薬業会館)
- 28日 広報委員会 (松本市：松本薬業会館)
・ながのけん病薬誌N0.54編集企画
- 11月 6日 学術大会担当者打ち合わせ (松本市：松本薬業会館)
- 15日 情報交換会 (安曇野市：安曇野 穂高ビューホテル)
新人研修会 (安曇野市：安曇野 穂高ビューホテル)
第13回学術大会 (安曇野市：安曇野 穂高ビューホテル)
・特別講演Ⅰ
・特別講演Ⅱ
- 16日 第13回学術大会 (安曇野市：安曇野 穂高ビューホテル)
・シンポジウム
- 30日 第26回薬剤師専門講座 (松本市：信州大学旭研究棟9階講義室)
・がん薬物療法を支える薬剤師になるために～必要な知識・技能・態度を磨き薬学的介入を目指す/血液がん(リンパ腫/骨髄腫)編～

平成27年

- 1月13日 三役会 (松本市：松本市下町会館)
・役員会の開催、県薬役員選任、HPリニューアル業者選定について 等
- 1月20日 ながのけん病薬誌N0.54発行

1月27日 広報委員会 (松本市：松本薬業会館)

・ながのけん病薬誌N0.55編集企画

3月10日 ホームページリニューアル・ワーキンググループ会議

(松本市：松本薬業会館)

・業者プレゼン 等

役員会 (松本市：松本薬業会館)

・ホームページリニューアル、来年度通常総会の開催要綱、来年度事業計画案について 等

3. 主なる文書の収受及び発送

(1) 平成25年度事業報告並びに決算報告書県薬へ提出

(2) 平成26年度事業計画並びに予算案県薬へ提出

(3) 通常総会・学術大会資料送付

4. その他の事業活動

○委員会活動報告

【学術部・学術委員会】

1) 平成26年度県病診・病薬通常総会における特別講演の開催

2) 県病診・病薬学術大会の開催

特別講演 2題

シンポジウム テーマ「病院薬剤師が実践する外来患者への服薬指導」:

演者5名

3) 薬剤師専門講座の開催

①第24回薬剤師専門講座 コミュニケーション/臨床推論

主 題：「薬学的管理に活かせるコミュニケーションスキルと臨床推論」

日 時：2014年7月6日(日)

会 場：信州大学旭研究棟9階講義室

参加費：1,000円

参加者：57名

共 催：なし

②第25回薬剤師専門講座 感染

主 題：「感染症薬物療法の考え方と進め方 ～感染症薬物療法に強い薬剤師になるために～」

日 時：2014年10月26日(日)

会 場：信州大学旭研究棟9階講義室

参加費：1,000円

参加者：81名

共 催：なし

③第26回薬剤師専門講座 がん・緩和

主 題：「初心者からでもわかりやすい血液領域のがん化学療法」

日 時：2014年11月30日(日)

会 場：信州大学旭研究棟9階講義室

参加費：1,000円

参加者：47名

共 催：なし

4) 各種学会への積極的参加と協力

2014年8月30日 日本病院薬剤師会 第44回関東ブロック学術大会

ポスター発表「長野県内の病院薬剤部における医薬品情報業務の実態調査」

【業務部・業務委員会】

- 1) 「病院薬剤師の集い」メーリングリストについて
 - ・通常総会、学術大会にて加入促進の案内・パンフの配布。
(現在加入メンバー数89名)
- 2) 研修会開催に向けアンケート調査の実施
 - ・通常総会時にICT (Information and Communication Technology) に関するアンケートを実施し現況を把握。
アンケートの結果報告未実施：回収数31名)
- 3) 第6回業務別情報交換会開催
 - ・学術大会日にあわせ情報交換会開催 (参加者40名)
 - ・「1.管理 (マネージメント)」「2.医薬品管理」「3.安全対策」「4.医薬品情報DI」「5.病棟業務」「7.がん・緩和 (コラボ6.チーム医療)」「8.感染制御」「9.キャリアアップ」のテーマに分かれてグループディスカッション。
 - ・情報交換会の内容をポスター掲示し、大会参加者らとの情報共有を図る。
(後日、メーリングリスト・病薬誌にて県病薬会員へ報知)
 - ・新企画として、学術大会懇親会においてベストポスター賞 (県病会長賞) の表彰を行った。

【業務部・医療安全対策委員会】

- 1) 委員会
長野県看護協会と合同会議
第1回5月8日、第2回10月3日、第3回11月21日
- 2) 研修会
 - ① 7月29日「チームステップス」
講師：諏訪中央病院 名取 道夫先生
飯田市立病院 川上 善久先生
医療安全管理者養成講座受講生 119名参加
 - ② 10月11日 長野県看護協会との同研修会
「真に有効なダブルチェックとは～安全対策のコツ～」
講師：電気通信大学大学院情報システム学研修科教授 田中健次先生
140名(看護師129名、薬剤師24名)参加
- 3) 費用
予算：20万計上
出費：10月11日の研修会費として、159,980円 (講師料10万円、宿泊費9,980円、懇親会費5万円) の内、長野県看護協会との合同開催のため薬剤師会負担分 59,980円出費した。

【教育部 新人教育委員会】

- 第1回新人研修会 (参加人数 35名)
- 日時 平成26年6月14日 (土) 11:00～13:00
- 場所 長野県薬剤師会医薬品総合研究センター
- テーマ 「病院薬剤師業務のリスクマネージメント」
～病院薬剤師業務における危険予知～
- ① プレゼンテーション
 - ② グループディスカッション・討議
- 進行：新人教育委員会

第2回新人研修会（参加人数 35名）

日時 1日目：平成26年11月15日（土） 13:00～14:30
2日目：平成26年11月16日（日） 8:00～9:00

場所 穂高ビューホテル

テーマ 「病院薬剤師による持参薬管理を通したリスクマネジメント」

1日目：11月15日（土） 13:00～

① 新人研修講演

「県内各施設の持参薬に対する薬剤部の対応・体制について」
新人教育委員会各委員

2日目：11月16日（日） 8:00～

② グループディスカッション・討議

「持参薬管理における病院薬剤師の役割について」
進行：新人教育委員会

【教育部 薬学生教育委員会】

1. 平成25年度、平成26年度長野県実務実習受け入れ状況調査の実施、ガイドラインに沿って、受け入れ施設の問題点の吸い上げを行い、必要があれば（県全体として考えるべき問題）解決策ならびに具体的対策について検討する。
具体的に状況把握をするためのアンケート調査ができなかった。来年度は県内施設に対してアンケート調査を行い受け入れ施設の問題点の吸い上げを行いたいと考えている。
2. 日病薬生涯研修認定薬剤師制度（新）に向け、長野県病院薬剤師会の研修実施機関として認定の取得に向け準備検討を行う。
日病薬病院薬学認定薬剤師制度の概要が示され、新認定制度の情報収集が行われた。これを基に各委員会と連携を図り、準備に取り掛かりたいと考える。

【総務部 総務委員会】

1. 委員会開催日
 - ・平成26年9月24日
 - ・平成26年11月16日
2. 事業報告
 - ① 通常総会・学術大会の運営を関係委員会とともに実施
 - ② 病院・診療所薬剤師の未加入者へ対する入会の促進
 - ③ 賛助会員制度について他県の状況を調査し、長野県病薬の制度の検討と賛助会員の募集を実施
 - ④ 会員名簿の作成に関して掲載内容と配布方法などの検討
 - ⑤ 日本病院薬剤師会の一般社団法人化に伴い、長野県病院薬剤師会の方向性を検討
 - ⑥ 事務局体制の強化に向けた検討を開始：現在エムエープランへ委託しているが会の組織運営と事務局体制の強化に向けて今後の方向性の検討を会費問題も含め開始
 - ⑦ 県病薬ホームページの維持管理についてのPJ委員会をつくり、業者の選定などについて検討を開始
 - ⑧ 日本病院薬剤師会生涯研修認定制度の長野県における運用方法の検討
 - ⑨ 日本病院薬剤師会 病院薬剤部門の現状調査への協力と、調査結果より課題の検討

【総務部 広報委員会】

1. ながのけん病薬誌を発行した（第51号～第54号の4回）
2. 上記病薬誌発行の際、広告掲載を募集し、広告収入を得る事ができた。
（3万円/P × 4P/回 × 4回 = 48万円）
3. 委員会（編集会議）を開催した（4/22、7/29、10/28、1/27の4回）
4. 他の都道府県病薬誌を閲覧し参考とした。
5. 総務委員会会議に出席した。
6. 会員を対象とし、「病薬誌に関するアンケート」を実施した。

○支部活動報告

【北信支部】

1. 支部総会
平成 27 年 3 月 7 日 ホテル国際 21
2. 学術講演会
① 4 月 16 日 ホテル犀北館
「糖尿病治療の到達点と今後の展望-SGLT2 阻害薬に関すること」
長野中央病院 近藤照貴 先生
② 5 月 30 日 ホテル国際 21
「SGLT2 阻害薬に対する期待」
浅間総合病院 仲 元司 先生
③ 6 月 5 日 ホテル国際 21
「PCI における抗血小板薬の意義」
信州大学 循環器内科 三浦 崇 先生
④ 6 月 26 日 ホテル国際 21
「経口糖尿病薬の最前線」
相澤病院 山内 恵史先生
⑤ 10 月 9 日 ホテル国際 21
「2014 年度糖尿病治療ガイドラインに基づく薬物治療」
健和会病院 透析センター長 熊谷 悦子先生
⑥ 12 月 11 日 長野第一ホテル
「動脈硬化性疾患に対する ω 3 脂肪酸製剤の有用性」
信州大学医学部循環器内科講座 診療助教 橋詰 直人先生
⑦ 3 月 7 日 ホテル国際 21
「薬剤師が関わる急性期医療の Tips」
岡山大学大学院医歯薬学総合研究科
救急薬学分野教授 名倉 弘哲先生
3. 共催講演間等
① 4 月 12 日 第 9 回北信緩和医療薬学研究会 北信総合病院
② 4 月 19 日 第 24 回北信医療薬学研究会 長野第一ホテル
③ 4 月 26 日 第 42 回北信糖尿病カンファランス 長野バスターミナル会館
④ 10 月 11 日 第 43 回北信糖尿病カンファランス 長野バスターミナル会館
⑤ 11 月 15 日 第 6 回北信糖尿病スタッフ研究会 J A 長野県ビル
⑥ 11 月 16 日 第 11 回長野県緩和医療研究会 テクノプラザおかや
⑦ 11 月 23 日 緩和ケアフォーラム J A 長野県ビル
⑧ 2 月 5 日 第 2 回北信臨床感染症講座 ホテル国際 21
⑨ 2 月 7 日 第 25 回北信医療薬学研究会 長野第一ホテル
4. その他
10 月 4~5 日 「リレーフォーライフ ジャパン 2014 信州長野」への協力

【東信支部】

1. 第1回役員会

日時：平成26年4月30日

場所：佐久調剤薬局

平成26年度総会開催について

平成26年度事業計画について

平成26年度学術研究会、学術大会開催について

2. 東信支部通常総会

日時：平成26年6月7日（土）

場所：佐久一萬里温泉ホテルゴールデンセンチュリー

参加者：36名

平成25年度事業、会計報告

平成26年度事業計画

特別講演：「経口糖尿病薬の最前線」

講師：相澤病院 糖尿病センター センター長 山内 恵史 先生

3. 東信支部会報誌「第14号」発行 通常総会にて配布

4. 第2回役員会

日時：平成26年12月15日

場所：佐久調剤薬局

平成26年度学術大会開催内容について、学術研究会の開催について

5. 学術大会

日時：平成27年2月7日（土）～8日（日）

場所：春日温泉 かすがの森

参加者：75名

1日目

一般講演：「睡眠と健康～自験例を踏まえて～

講師：佐久市立浅間総合病院 技術部臨床検査科 松本 光俊 先生

学術講演：「高齢者肺炎の医療マネージメント-医療・介護関連肺炎（NHCAP）を中心に-」

講師：長野県立病院機構 長野県立須坂病院

呼吸器内科部長 感染制御部長 山崎 善隆 先生

2日目

学術発表会

演題：7件

【中信支部】

1. 第1回役員会

日時：平成26年4月10日（木）19：00～21：00

場所：城西病院

内容：平成26年度第1回中信支部研修会、通常総会について

平成26年度事業計画・予算案について

2. 第1回中信支部研修会・通常総会

日時：平成26年6月7日（土） 14：15～16：00

場所：一之瀬脳神経外科病院 厚生棟4Fホール

総会：平成26年度事業計画・予算案について

特別講演：「抗がん薬曝露対策の実践」

名古屋大学大学院医科学研究科 特認研究部門

医療行政学特任准教授 杉浦 伸一 先生

共催：持田製薬

3. 第2回役員会

日時：平成26年10月30日（木）19：00～21：00

場所：仙岳

内容：平成26年度第2回中信支部研修会について・県病薬学術大会・
新人研修会について・3回中信支部研修会について

4. 第11回中信薬剤師緩和ケア勉強会（中信支部後援）19：30～21：00

日時：平成26年11月7日（金）

場所：ホテルブエナビスタ2フレガロ

特別講演：『緩和医療に対する薬剤部の取り組み』
佐賀県医療センター好生館 薬剤部
薬剤部長 松永 尚 先生

5. 県病薬学術大会・新人研修会

日時：平成26年11月15（土），16日（日）

場所：穂高ビューホテル

共催：ブリスリトルマイヤーズ

6. 第2回中信支部研修会

日時：11月21日（金） 19：00～20：30

場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター

特別講演：『小児用ワクチンの基礎知識と実際』

松岡小児科医院 院長 松岡 高史 先生

共催：第一三共

7. 第3回役員会

日時：平成27年2月5日（木）19：00～21：00

場所：城西病院

内容：平成26年度第3回中信支部研修会について
来年度の事業計画について

8. 第3回中信支部研修会・通常総会

日時：平成27年2月26日（木）19：00～20：30

場所：長野県薬剤師会医薬品総合研究センター

特別講演：『医療環境の変化と薬剤師』

安曇野赤十字病院 薬剤部 部長 初谷 大子 先生

【南信支部】

1. 支部総会

総会 平成26年7月 3日（水） 飯田市 シルクホテル

2. 研修会

①平成26年7月3日 飯田市 シルクホテル

「不整脈治療、個人的な見解」

飯田病院 循環器内科 部長 唐澤 光治 先生

②平成26年12月4日 飯田市 シルクホテル

「アルコール依存症の病態と治療」

飯田病院 副院長 精神科 小宮山 徳太郎 先生

③平成27年2月19日 飯田市 シルクホテル

「ロンサーフの適正使用と薬薬連携の試み」

伊那中央病院 薬剤科 枝幹 六波羅 孝 先生

「肺癌の化学療法」

飯田病院 外科 部長 田中 穂積 先生

3. 薬剤業務研究会

①平成26年7月18日 岡谷市民病院

大腸がんにおける内視鏡的摘出術について。

外科医が望む薬剤師の化学療法患者様への関わり方

- 岡谷市民病院 三輪 史郎 先生
会誌発行 76号
- ②平成26年10月31日 諏訪赤十字病院
がん治療における精神科の役割・患者様への薬剤師の関わり方
諏訪赤十字病院 丸山 史 先生
会誌発行 77号
- ③平成27年2月18日 伊那中央病院
安全ながん化学療法施行に向けた取り組み
～伊那中央病院薬剤師業務の紹介と外来通院治療室の見学
伊那中央病院 六波羅 孝 先生
会誌発行 78号